

2018年(平成30年)

7月10日

火曜日



本日の編集長=立松朗

電話03-3545-0131 www.asahi.com

都会のサツマイモで焼酎を



ビル屋上に置かれたプランターにサツマイモの苗を植える従業員ら。品川区の城南信用金庫

NPO活動 40団体以上参加

都心のビルの屋上で育てたサツマイモで焼酎づくり——。中央区のNPO法人がそんな活動に取り組んでいる。屋上で農業を楽しみながら、東京の緑を増やそうという取り組みで、今年40団体以上が参加している。

5月中旬、城南信用金庫本店(品川区)の屋上。ワイシャツの腕をまくった従業員らがサツマイモ「ベニアズマ」の苗計40本をプランターに植えた。作業をし

た男性は「みなで大切に育てたい。どれぐらいできるか楽しみだ」と話した。企画するのは、東京・銀座のビル屋上で2006年から養蜂事業を手掛けるNPO法人「銀座ミツバチプロジェクト」。ミツバチを仲立ちとして街中に花や緑を増やそうと取り組む中、比較的管理が容易なサツマイモに目をつけた。

「農業、焼酎づくりを楽しみながら、それが屋上緑化につながるのではと考えた」とNPO法人理事長の田中淳夫さん。銀座を中心に企業などに声をかけ、参加を募った。参加者には、

苗、プランター、土、肥料を無料で貸し出し、育てたサツマイモを回収。福岡県豊前市の「後藤酒造」が醸造した芋焼酎を参加者に購入してもらおう仕組みだ。

1年目だった15年は、百貨店やホテル、大学など19団体が栽培。カラスに苗を持ち去られたり、収穫しようとして引き抜いたら根つこと間違えるほど細かったり。それでも50kgのサツマイモを収穫。豊前市産のサツマイモも使って720リットルの芋焼酎1400本ができた。17年は43団体がサツマイモは500kg、焼酎は5千本に増えた。今年47団体が栽培する。

商品は「銀座芋人」と名付けた。今年3月にできあがったものは百貨店や通販サイトで一般向けに1本3240円で販売している。田中さんは「屋上緑化を楽しみきっかけになれば。賛同者を増やし、2020年には1万本の生産を目指したい」と意気込んでいる。

折り込みのご用は
☎03-3544-7621

きょうの天気

6~12時 降水確率 12~18時

10	大手町	20
10	練馬	20
10	府中	20
10	八王子	20

大手町	南南東	府中	南南東
練馬	南	八王子	南南東

湿度 60% 波 0.5m

気温	最高	最低
大手町	33度	25度
練馬	34度	24度
府中	32度	23度
八王子	33度	22度

あす

大手町	南南東	府中	南南東
練馬	南東	八王子	南東

湿度 70% 波 0.5m

7月11日
(旧5月28日)

日出	4:34
日入	18:59
月出	2:29
月入	16:55

月齢27.3

(山田知英)